

議会モニターからの意見に対する回答

令和2年滝沢市議会2月・3月会議分

令和2年6月 滝沢市議会

## 1 はじめに

滝沢市議会では、「わかりやすい議会」「市民に近い議会」をめざすため、滝沢市議会基本条例第22条の規定に基づき、議会モニターを設置しています。

議会モニターは、議会に対し議会運営に関する意見や改善提言等を行うもので、現在14名の方を議会モニターとして委嘱し（任期：令和2年8月31日まで）、ご意見、ご提言をいただいております。

## 2 回答について

(1) モニターから寄せられたご意見は、趣旨を損なわない範囲で一部要約している場合があります。

(2) モニターから寄せられたご意見は、氏名を伏した上ですべての内容を議員に周知し、共有しています。

(3) 寄せられたご意見を集約した上で、対応を協議した内容をまとめて記載しています。

また、特にも議会運営に反映すべきとしたものを中心に回答としてまとめています。

(4) なお、意見個々に対する議会内での議論の内容等について、詳しく知りたい場合は事務局までお問い合わせください。

(1) 「議会だより」 「ホームページ」 を見ての感想・意見

意見	回答
<p>顔写真があるので議員さんの顔と名前がいつでも見やすいです。質問もそれに対する受け答えも見やすくなっていると思います。</p>	<p>お褒めの言葉</p>
<p>1 ページ目に議員の不祥事の件について議会の思いと今後の意向について記載されていることは、けじめとして大事なことだと思います。まず、そこに触れていることは議会として市民にその思いを伝えていることは意義深いと思います。</p>	<p>お褒めの言葉</p>
<p>一般質問の国保税に関してや市と関係団体が連携したセミナー他、詳しい内容が良くわからなく議会だよりからリンクされて調べられるとより具体的に内容が知れると思いました。難しいと思いますが、そこがわからないと表面的な内容だけしか市民には伝わらないのでは?と思います。</p>	<p><b>【回答:広報常任委員会】</b> 質疑内容をできるだけ読者にわかりやすい表現に改めたり、用語説明を載せたりするなど、議会だよりの紙面刷新に取り組んでいます。適切なリンク先がある場合には掲載することも可能かと思われませんが、新しい記事として詳細内容を紹介するコーナーを設けるなど、掲載記事の検討を進めていきます。</p>
<p>市の答弁が「支援します」「検討します」「実施していきます」等この先が明確ではなく、滝沢市はお金がないの! と至るところから耳にします。様々な業務を担う滝沢市の職員もたくさんいる中で市民の為にしっかり頑張ってくださいたいです。</p>	<p>庁議、部長ミーティングなどを通じて、市当局に対し、ご意見を伝えます。</p>

(2) 議場で傍聴（生中継・録画の視聴も含む）しての感想・意見

意見	回答
<p>(2月会議・一般質問) 通告文書や質問前段に少し工夫があると感じたものもありましたが、一方、従来と全く変わらずのものもあり、今回も、何の意図・目的を持って、この時期に、この質問なのかが見えず残念に感じました。「答弁を聞いてから再質問で」との考えなのかと疑問が残りました。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 質問の意図を明確にするとともに、市当局及び自身の事前調査から市の課題を的確に捉え、一般質問につなげるよう、議員個人の日々の研鑽はもちろんのこと、議会としても研修の場を設けていきます。</p>
<p>(2月会議・一般質問) 今回も「あるかないか」「基準は」「どのように」「取り組みは」「現状・状況は」「どうしてか」「原因は」「様子は」「どのようなものか」「今までの課題は」「実態は」「理由は」などなどを訊くばかりが多く、何の成果を得ようとしているのか理解に苦しみました。自身の調査（質問の明確な根拠）があつてこそ提案なり提言なりに繋がるのではないのでしょうか。また、「考えを問う」の質問があるが、その先にはいったい何があるのだろうか。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 行政のさまざまな課題に対する取り組みの現状や、課題解決が進まない原因を問うことは議員として当然のことと考えます。その上で、「聞くだけの質問」とならぬよう議員自身の調査活動から得られた根拠を示しながら、提案、提言につながる質問となるよう努めてまいります。</p>
<p>(2月会議・一般質問) 一問一答にならない場面があり、要望的な言い回しが時々見られました。反問に備えているのだろうかと危惧しました。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 基本的には、議員個人の資質の問題ととらえますが、議会としても全員協議会の場で確認・共有するとともに、議員個人、会派においてもあらためて振り返りの材料とし、今後の一般質問に活かしてまいります。</p>
<p>(2月会議・一般質問) 自身の公約は何処にいったんだろうと感じました。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 議員個々が質疑応答を顧みて、改善に取り組むべき課題ととらえます。市民の皆さんに対しても自身の議会活動を通じてきちんと伝える努力も必要と考えます。</p>

意見	回答
<p>(2月会議・一般質問) 質問にあたって、その「成果」を何処に求めているのだろうか。今一度「一般質問のあり方・仕方」を考えてみてはどうか。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 最終的には市民の福祉向上につなげることであり、具体的にはその項目が市の各種計画や事業として反映されることと考えています。議員個々においても日々資質の向上を目指し取り組むとともに、質問内容をより深めて、成果につなげるよう努力してまいります。</p>
<p>(3月会議・一般質問：会派代表質問) 6会派と聞いていたが、何故5会派なのか疑問を感じました。この代表質問こそ、会派の特徴を示す場ではなからうか。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 1会派から辞退する旨の申し出があったものです。</p>
<p>(3月会議・一般質問：会派代表質問) 例年同様全般にわたる質問に終始した感が否めない。施策（事務事業）は、予算委員会にて質疑すべき。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 市長・教育施政方針の政策に基づき質問するというを各会派において再度徹底するとともに、会派代表質問のあり方についても、あらためて議会運営委員会の場でも調査・研究します。</p>
<p>(3月会議・予算決算委員会：総括的審査のみ) ○ほぼ一般質問的になっている。「考えを問う」のは通常の一般質問で行うべき。 ○一般質問同様、一問一答と勘違いしている場面が見られた。 ○各部門の審査で聞くべきものを総括で聞くのは如何なものか。委員会での決めごとはあるようだが、再確認が必要ではなからうか。</p>	<p>【回答：議会運営委員会】 ○各委員会で認識を共有し、効果的な予算審査につながるよう努めます。 ○予算決算常任委員会でも共有し、一括質疑の原則を順守するようあらためて申し合わせます。 ○課題が複数の分野に関係するものは、各部門の審査だけでは聞けないものもあり、総括にて問わなくてはならない項目もあったと思われます。引き続き各委員会でも十分に再確認しながら臨みたいと思います。</p>

(3) 「議会報告会」「市民懇談会」等、議会と市民の意見交換の場を傍聴しての感想・意見

意見	回答

(4) その他 気づいたことなど

意見	回答
<p>モニターの傍聴がほとんど無く、また、意見・感想も少ない現状をどう捉え、今後どの様に取り扱おうとしているのだろうか。</p>	<p><b>【回答：議会運営委員会】</b> 現在までの状況を振り返りながら検証するとともに、議会としてもモニターの皆さんに対して「何を求めるのか」をしっかりと議論し、議会運営委員会にて検討してまいりたいと思います。</p>
<p>議案の審議における「質疑」、一般質問における「質疑」、予算決算委員会における審査での「質疑」の区別がなく、議員個々と感じました。今一度確認が必要ではなかろうか。</p>	<p><b>【回答：議会運営委員会】</b> 議会運営委員会、各常任委員会において質問と質疑の区分、その趣旨や目的など、基本事項を都度確認するとともに、今後も各種研修会などを通じて研鑽に励みながら、資質向上に努めてまいります。</p>
<p>滝沢市議会では「議会基本条例」を制定しているが、未だ条例を遵守しているとは言い難いのはなかろうか。</p>	<p><b>【回答：議会運営委員会】</b> 議会基本条例を常に意識しながら日々の議員活動や会議に臨むとともに、あらためて議会全体としても研修会などを開催しながら、条例の理念や目的の理解と実践を徹底します。</p>